

平成21年度教育委員会事務点検評価(平成20年度実施事務事業)評価表

1 事務事業の基本事項

1 事務事業の基本事項				整理番号	12
事務事業の名称	スポーツ教室等開催事業		担当部課	教育委員会生涯学習部体育課	
実施期間	～		電話番号	04-2953-1111 内線5711	
総合振興計画における位置づけ	5章	人を育み文化を創造するまちをめざして	実施計画(H20～22)事業名	スポーツ教室等開催事業	
	1節	生涯学習の振興			
	2項	スポーツ・レクリエーション活動の促進	個別計画等の名称		
	1目	スポーツ・レクリエーション活動の機会の拡充			
実施根拠	スポーツ振興法				
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務+自治事務				
事業開始の背景等	市民一人ひとりが年齢、体力、適性にに応じて、生涯にわたって「だれもが」「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツ・レクリエーション活動に親しむことができるよう、そのきっかけづくりとして、スポーツ教室等をこれまで継続的に実施してきている。				

2 事務事業の目的・内容

目的	様々なスポーツ教室等を開催することにより、市民にスポーツに親しむきっかけを提供し、市民の健康づくりや高齢者の生きがいつくりの促進を図る。
対象	市内に在住、在勤、在学する者
活動内容	平成20年度は、15種20回のスポーツ教室、4種7回のスポーツ行事を開催し、延べ開催日数は117日で、延べ3,457人の参加があった。
(下段)前年度の方向性に対する改善活動	(前年度方向性評価) 継続
環境配慮	各教室や行事において、ゴミの持ち帰りの徹底を図った
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他()

3 事務事業の実施状況と成果

区分	指標名	区分	単位	18年度	19年度	20年度	21年度	目標値の根拠・考え方
(実施動向指標)	スポーツ教室開催回数	目標値	回	18	17	17	18	過去5年間のスポーツ教室開催回数の平均
		実績値		20	22	20		
	達成率		111.1%	129.4%	117.6%			
	スポーツ行事開催回数	目標値	回	9	9	8	8	
実績値			8	7	7			
	達成率		88.9%	77.8%	87.5%			
(成果指標)	スポーツ教室参加人数	目標値	人	2,158	2,197	2,251	2,248	過去5年間の延べ参加者数の平均
		実績値		2,414	2,534	2,229		
	達成率		111.9%	115.3%	99.0%			
	スポーツ行事参加人数	目標値	人	1,298	1,275	1,258	1,227	
実績値			1,291	1,186	1,228			
	達成率		99.5%	93.0%	97.6%			

4 事業費

		区 分	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
経費	直接費	予算額	千円	623	753	705	670
		決算額	千円	608	676	679	
		財源内訳	国県支出金	千円			
	その他特定財源		千円				
	一般財源		千円	608	676	679	
	人件費	従事職員数	人	1.05	1.05	1.05	
人件費(従事職員数×平均給与)		千円	9,419	9,412	9,633		
		事業費計(直接費決算額+人件費)	千円	10,027	10,088	10,312	
効率性指標	指標名	参加人数(スポーツ教室・行事)	人	3,705	3,720	3,457	1単位当たりの経費
	単位コスト	参加者一人当たりの経費	円	2,706	2,712	2,983	

5 事務事業の評価

項目	評価の視点	評価	評価理由
個別評価	必要性	4	スポーツに親しむきっかけを提供し、市民の健康づくりや高齢者の生きがいつくりに資するものであり、市民のニーズにも合致している。
		前年度 4	
	有効性	4	スポーツ教室等の開催回数や参加人数は、おおむね目標を達成できている。また、参加者からは各種目とも好評を得ている。
前年度 4			
効率性	4	体育指導委員の活用やスポーツ・レクリエーション団体の協力により教室等を開催したことで、種目や回数の確保とコストの削減を行った。天候により行事への参加者が減少したことにより単位コストが上昇した。	
		4	
< 5段階評価 >			5：極めて高い 4：高い 3：普通 2：低い 1：かなり低い
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 内容の見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了		
今後の方向性	誰もが、「いつでも」、「どこでも」、「いつまでも」スポーツ等に親しむことができるよう、市民のニーズを的確に把握し、ニーズにあった教室を開催する。特に、健康志向に合致した教室等を開催する。		

6 その他(学識経験者の意見等)

生涯スポーツの時代の中で、健康管理も含め、スポーツへの関心は高まっているため、多様なスポーツについての情報提供も必要と思われる。
--